

①



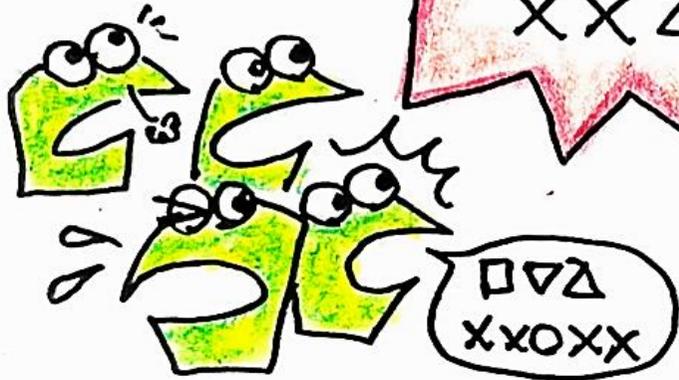
おう

王さまの命令

めい けい

その5
作 KURASAWA

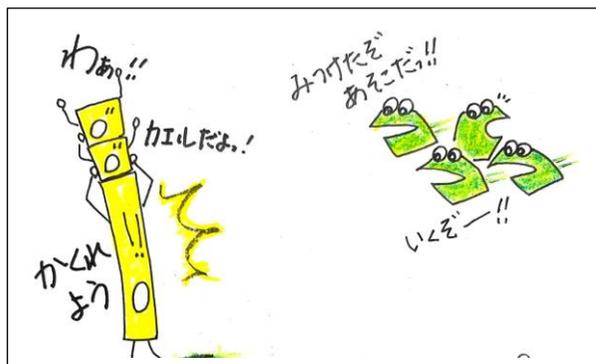
X X Δ Δ □ % □
 □ ▽ Δ X X
 7 - 4
 X X Δ Δ !



□ ▽ Δ
 X X O X X



② (①の裏)



<ほら、たりないぞっ ていうやつ。>

<わかったあ！バラのくるるんが たりんから 王さまに しかられるー！っていうあれね。>

「みつけたぞ、あそこだっ！」

「いくぞー！」

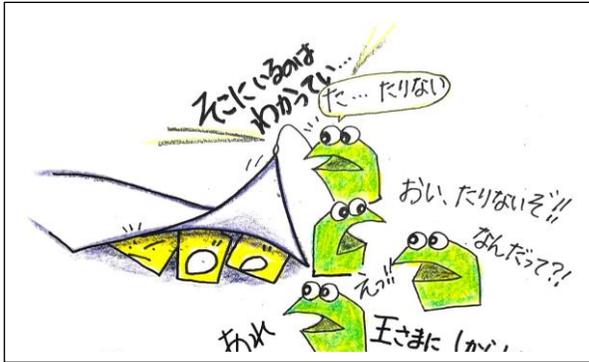
「わあっ!! カエルだよっ！」

「かくれよう！」

②



③ (②の裏)



「た、たりない。」

「おい！たりないぞ！」

「なんだって!？」

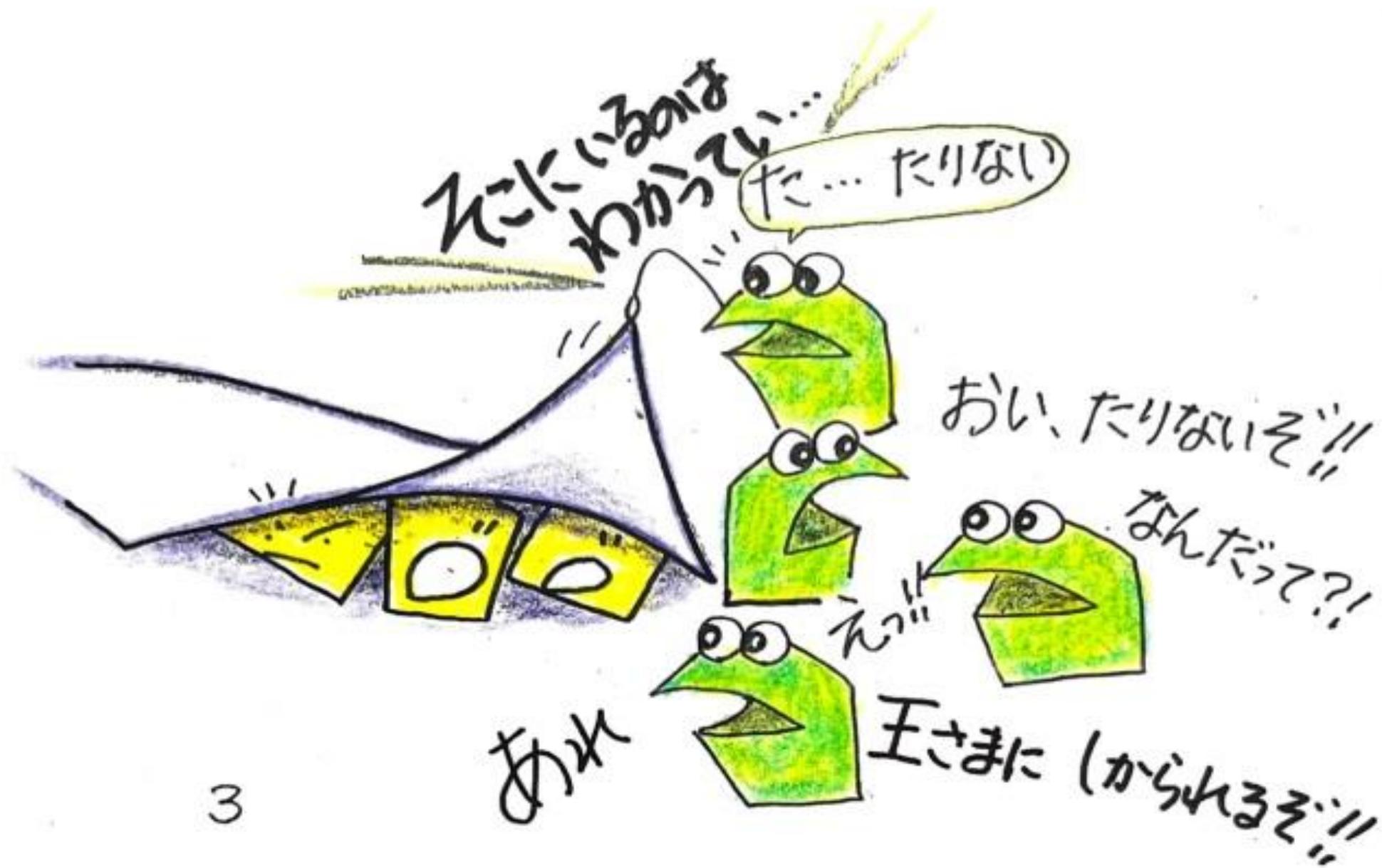
「王さまに しかられるぞ！」

「あれ？」

<あのカエル、ごろろんに きがついたんじゃない？>

<ぺろーん、ぺろーん、って、なめたら いいんだよねえ？>

<そう、そう。そしたら へんしんが…>



④ (③の裏)



「まて、まてっ！おれが あいてだ！ えいっ!!」

<うわっ！ごろろんが カエルの口に とびこんだっ！>

<カエル、くるしそうだよ！>

「うえ～っ、…」

④



⑤ (④の裏)



「…ぺっ!!」

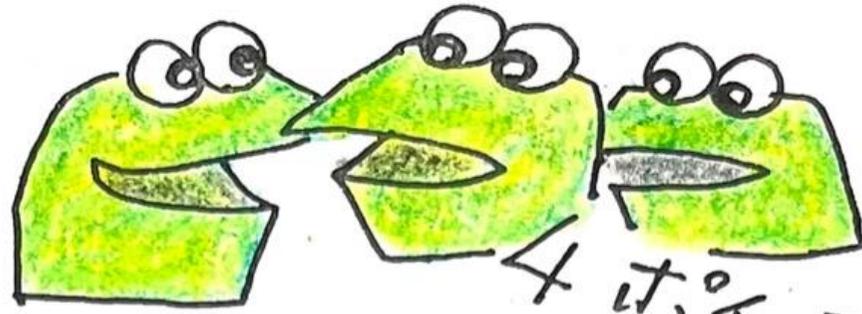
「うわあ! へんしん とけちゃったあ!」

<くわ〜っ、きもちわる〜い。>

「おい、4ポイ できるぞっ!」

⑤

大人!



4 じ、不 できる。



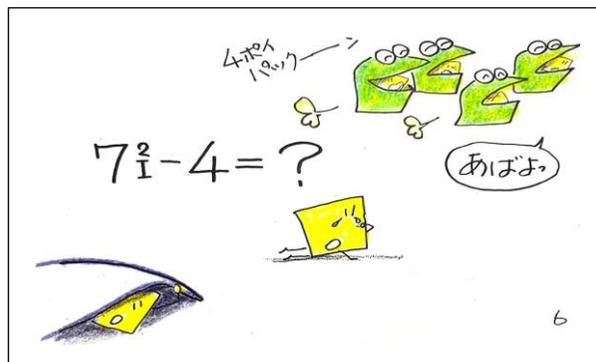
うわ

アッ

とけちゃったあ

5

⑥ (⑤の裏)



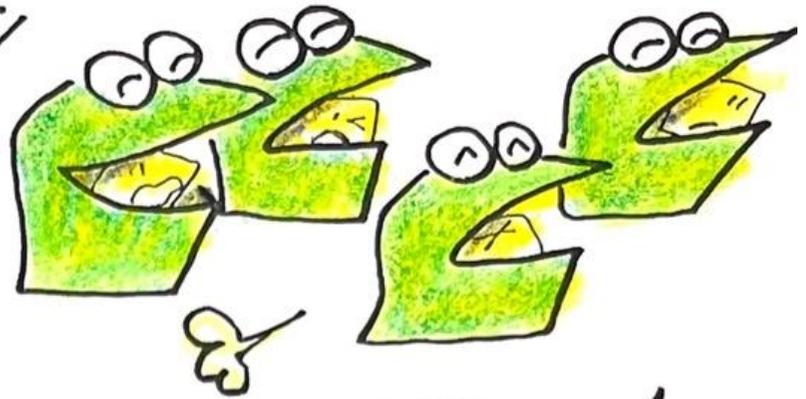
「4ポイ、パクーン。あばよっ！」

<かわいそうー。1くるるんだけに なっちゃったあ。>

<ちがう ちがう、まだ かくれて いる くるるんも いるよね。>

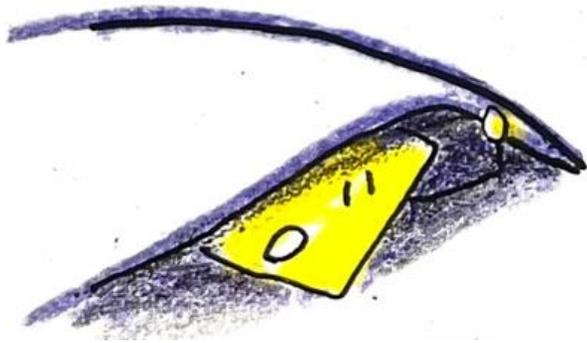
⑥

4つ
19.17

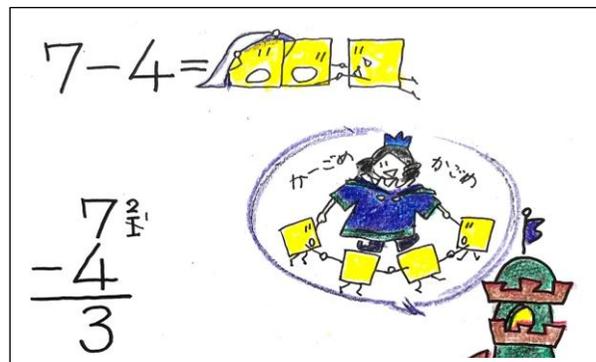


$$7^2 - 4 = ?$$

あはよ



⑦ (⑥の裏)



<わーん、こわかったよう。って ってる よね、きっと。>

<かわいそうに なみだが でてよ。>

「王さまは、お城で くるるんたちと 楽しく あそびました。」

<え～!! 王さまって、ちいさい 子どもだったんかなあ?>

さあ、どうでしょう。それはさておき、7-4の問題は、どうやって計算したらよかったのかな?

まずは、王様劇場をやって、考えてみましょう。

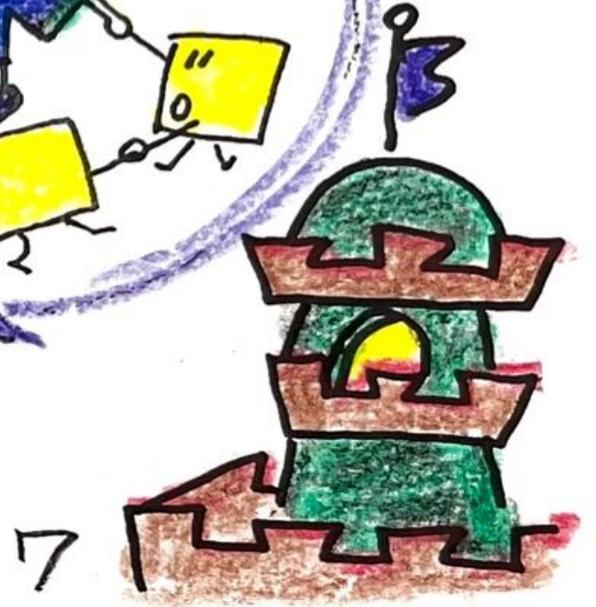
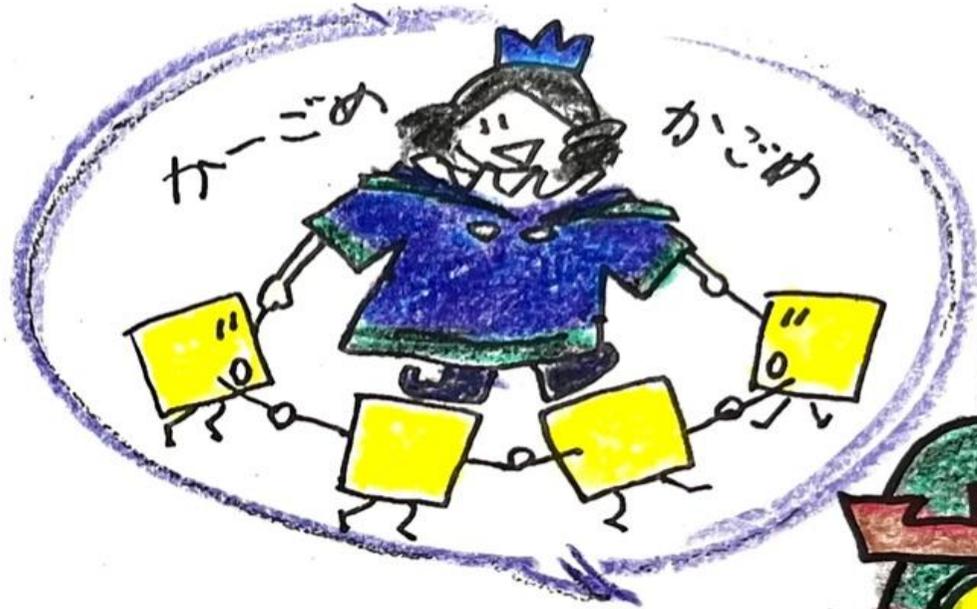
<うえ～っ! ペっ!! で へんしんが とけちゃうん だよね。>

⑦

$$7 - 4 =$$


$$\begin{array}{r} 7 \\ - 4 \\ \hline 3 \end{array}$$

7
4
3



① (⑦の裏)



この紙芝居は、子どもたちと一緒に、あなたが紡いでいくものです。一緒に絵を見て、子どもたちからお話を引き出していただきます。友だちや先生と一緒に絵を読み解き、自由に発言したり友だちの気付きに共感したりしながら、楽しんでいってほしいと願っています。

ト書きを読んでもらってもいいのですが、読むというよりは、目の前の子どもたちに語りかけるようにやってみてくださいね。

<青字>は子どもたちも反応の例です。

「今日のお話は、これ。」

<7-4のものがたりいー。>

<これ、たのしい やつ だよね。>

<ん?>